

# 小6

## ◆政治・外交史(3)◆

小6上巻13回

氏名

得点

一問 10点  
300点

1	1615年、江戸幕府2代将軍 (①) のときに、大名が守るべききまりとして (②) を制定した。	①	②
2	江戸幕府は大名を親藩、(①) 大名、(②) 大名の3種類に分け、全国に配置した。	①	②
3	1635年、江戸幕府3代将軍 (①) のときに、(②) の制度が始まり、大名の経済力を弱める結果になった。	①	②
4	1637年、天草四郎という少年をリーダーにして、九州で ( ) という反乱が起きた。		
5	1639年、幕府は (①) 船の来航を禁止して鎖国が完成した。その後は長崎では、中国と (②) だけが貿易を行った。	①	②
6	徳川家康のときに朝鮮との国交は回復し、その後は将軍の代替わりごとに ( ) が来日した。		
7	6、7代将軍に仕えて、「正徳の治」と呼ばれる政治を行った儒学者は ( ) という人物である。		
8	朝鮮との交易は (①) 藩を通じて、アイヌ民族との交易は (②) 藩を通じて行われた。	①	②
9	徳川吉宗の命令で、庶民の意見を取り入れるために目安箱が設置されたり、裁判の基準を明確にした ( ) を定めたりした。		
10	株仲間を積極的に認めた老中は (①) であり、禁止した老中は (②) である。	①	②
11	白河藩出身の老中松平定信は、( ) の改革をおこない幕府を立て直そうとした。		
12	老中松平定信は、幕府の学問所で (①) 学以外の学問を禁じ、またきぎんに備えて「(②) の制」で米の備蓄を命じました。	①	②

13	1837年幕府が直接治めている大阪で、元幕府の役人だった（ ）の乱が起こり、幕府を驚かせた。		
14	19世紀に入ると日本近海に外国船が次々に出現し、事件が相次いだ。1825年に幕府は（ ）を出し、外国船の撃退を命じた。		
15	1853年ペリー率いるアメリカ艦隊が浦賀に来航し開国を要求、翌年（ ）条約を結んだ。		
16	大老の（①）は、幕府を批判する吉田松陰らを処罰した。これを（②）という。	①	②
17	1858年、アメリカと（①）条約を結び、横浜・神戸・函館・長崎・（②）を開港することを決めた。	①	②
18	問17の条約は日本に不利な不平等条約であった。輸入品の税率を自由に決定する（①）がなく、外国人が犯罪を犯した時に、外国の法律で裁判をできる（②）を認める、という内容だった。	①	②
19	開国後の貿易では、主に（①）を相手国に、横浜港から（②）と茶を輸出した。	①	②
20	1867年、江戸幕府15代将軍（ ）は政権を朝廷に返上した。これを大政奉還という。		
21	1868年、天皇が神に誓う形で新政府の方針の（①）が出された。その一方で民衆に対して、一揆・キリスト教などを禁止した（②）が示された。	①	②
22	1868年旧幕府軍と新政府軍との間で（ ）という戦争が起こった。京都の鳥羽・伏見の戦いを皮切りに、函館の五稜郭の戦いまで約1年続いた。		
23	明治政府は中央集権国家を建設するために、1871年に（ ）を行った。		
24	明治政府は、1873年、国の財政を安定させるため（①）を行った。土地所有者が地価の（②）%を現金で納めるという制度である。	①	②
25	士族の最大の反乱は、薩摩の西郷隆盛を中心とした（ ）という戦いだった。		

26	薩摩藩や長州藩などの出身者が明治政府の重要な役職を独占して行った政治を（ ）政治という。		
27	1874年に（ ）らが明治政府に出した民選議院設立建白書がきっかけで、自由民権運動が起こった。		
28	国会が開設されることが決まると、1881年に板垣らは①党を、翌年に大隈重信らは②党を結党した。	①	②
29	伊藤博文らは、君主の権力が強い①の憲法を参考に②憲法をつくった。	①	②
30	第1回衆議院議員選挙の資格は、「直接国税①円以上納める満②才以上の男子」であった。	①	②

# 小6

## ◆政治・外交史(3)◆

小6上巻13回

氏名

満点とれ太

得点

一問10点  
300点

1	1615年、江戸幕府2代将軍(①)のときに、大名が守るべききまりとして(②)を制定した。	①徳川秀忠	②武家諸法度 <small>ぶけしよはつと</small>
2	江戸幕府は大名を親藩、(①)大名、(②)大名の3種類に分け、全国に配置した。	①譜代 <small>ふだい</small>	②外様 <small>とざま</small>
3	1635年、江戸幕府3代将軍(①)のときに、(②)の制度が始まり、大名の経済力を弱める結果になった。	①徳川家光	②参勤交代
4	1637年、天草四郎という少年をリーダーにして、九州で( )という反乱が起きた。	島原・天草一揆	
5	1639年、幕府は(①)船の来航を禁止して鎖国が完成した。その後は長崎では、中国と(②)だけが貿易を行った。	①ポルトガル	②オランダ
6	徳川家康のときに朝鮮との国交は回復し、その後は将軍の代替わりごとに( )が来日した。	朝鮮通信使	
7	6、7代将軍に仕えて、「正徳の治」と呼ばれる政治を行った儒学者は( )という人物である。	新井白石	
8	朝鮮との交易は(①)藩を通じて、アイヌ民族との交易は(②)藩を通じて行われた。	①対馬	②松前
9	徳川吉宗の命令で、庶民の意見を取り入れるために目安箱が設置されたり、裁判の基準を明確にした( )を定めたりした。	公事方御定書 <small>くじかたおさだめがき</small>	
10	株仲間を積極的に認めた老中は(①)であり、禁止した老中は(②)である。	①田沼意次 <small>おきつぐ</small>	②水野忠邦
11	白河藩出身の老中松平定信は、( )の改革をおこない幕府を立て直そうとした。	寛政	
12	老中松平定信は、幕府の学問所で(①)学以外の学問を禁じ、またきぎんに備えて「(②)の制」で米の備蓄を命じました。	①朱子 <small>しゅし</small>	②囲米 <small>かこいまい</small>

13	1837年幕府が直接治めている大阪で、元幕府の役人だった（ ）の乱が起こり、幕府を驚かせた。	大塩平八郎	
14	19世紀に入ると日本近海に外国船が次々に出現し、事件が相次いだ。1825年に幕府は（ ）を出し、外国船の撃退を命じた。	異国船（外国船）打払令	
15	1853年ペリー率いるアメリカ艦隊が浦賀に来航し開国を要求、翌年（ ）条約を結んだ。	日米和親	
16	大老の（①）は、幕府を批判する吉田松陰らを処罰した。これを（②）という。	① <small>い い なおすけ</small> 井伊直弼	② <small>あんせい たいごく</small> 安政の大獄
17	1858年、アメリカと（①）条約を結び、横浜・神戸・函館・長崎・（②）を開港することを決めた。	① 日米修好通商	② 新潟
18	問17の条約は日本に不利な不平等条約であった。輸入品の税率を自由に決定する（①）がなく、外国人が犯罪を犯した時に、外国の法律で裁判をできる（②）を認める、という内容だった。	① 関税自主権	② 領事裁判権（治外法権）
19	開国後の貿易では、主に（①）を相手国に、横浜港から（②）と茶を輸出した。	① イギリス	② 生糸
20	1867年、江戸幕府15代将軍（ ）は政権を朝廷に返上した。これを大政奉還という。	<small>よしのぶ</small> 徳川慶喜	
21	1868年、天皇が神に誓う形で新政府の方針の（①）が出された。その一方で民衆に対して、一揆・キリスト教などを禁止した（②）が示された。	① <small>ごかじょう ごせいもん</small> 五箇条の御誓文	② <small>ごぼう けいじ</small> 五榜の掲示
22	1868年旧幕府軍と新政府軍との間で（ ）という戦争が起こった。京都の鳥羽・伏見の戦いを皮切りに、函館の五稜郭の戦いまで約1年続いた。	<small>ぼしん</small> 戊辰戦争	
23	明治政府は中央集権国家を建設するために、1871年に（ ）を行った。	<small>はいはんちけん</small> 廃藩置県	
24	明治政府は、1873年、国の財政を安定させるため（①）を行った。土地所有者が地価の（②）%を現金で納めるという制度である。	① 地租改正	② 3（後に2.5）
25	士族の最大の反乱は、薩摩の西郷隆盛を中心とした（ ）という戦いだった。	西南戦争	

26	薩摩藩や長州藩などの出身者が明治政府の重要な役職を独占して行った政治を（ ）政治という。	はんぱつ 藩閥	
27	1874年に（ ）らが明治政府に出した民選議院設立建白書がきっかけで、自由民権運動が起こった。	板垣退助	
28	国会が開設されることが決まると、1881年に板垣らは①党を、翌年に大隈重信らは②党を結党した。	①自由	②立憲改進黨
29	伊藤博文らは、君主の権力が強い①の憲法を参考に②憲法をつくった。	①ドイツ	②大日本帝国
30	第1回衆議院議員選挙の資格は、「直接国税①円以上納める満②才以上の男子」であった。	①15	②25